

福島県内大学図書館連絡協議会誌

第 19 号

第 34 回 福島県内大学図書館連絡協議会総会議事録	
会津大学情報センター 1
第 24 回 福島県内大学図書館連絡協議会実務者研修会報告	
会津大学情報センター（附属図書館） 3
相互利用参加館（公立図書館）紹介	
「小野町ふるさと文化の館のご紹介」	
小野町ふるさと文化の館副主幹兼司書兼学芸員	
籠田 まき子 10
福島県内大学図書館連絡協議会会則 13

平成 30 年 5 月

第 34 回福島県内大学図書館連絡協議会総会 議事録

日 時 : 平成 29 年 7 月 20 日 (木) 13 : 30 ~ 14 : 15

場 所 : 会津大学管理棟 3 階 中会議室

出 席 : 11 館 17 名

欠 席 : 2 館

(桜の聖母短期大学図書館情報センター、福島学院大学図書館情報センター)

開 会

あいさつ 平成 29 年度幹事館 会津大学情報センター 情報センター長 北道 淳司

議長選出

平成 29 年度幹事館の会津大学情報センター長が議長に選出された。

協議に先立ち、参加者の自己紹介及び各館近況報告がなされた。

1. 報告事項

(1) 平成 28 年度事業報告

常任幹事館の福島大学附属図書館より資料に基づき報告があった。

2. 協議事項

(1) 平成 28 年度会計報告(案)

常任幹事館の福島大学附属図書館より資料に基づき報告があり、会計監事の福島県立医科大学附属学術情報センターより監査報告がなされ、原案のとおり承認された。

(2) 平成 29 年度事業計画(案)

常任幹事館の福島大学附属図書館より資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

(3) 福島県内大学図書館連絡協議会会則第 2 条の改正について

常任幹事館の福島大学附属図書館より資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

(4) 当年度会計監事の選出について

常任幹事館の福島大学附属図書館より近隣の福島県立医科大学附属学術情報センターに引き続き依頼したいと提案があり、了承を得た。

(5) 平成 29 年度予算(案)

常任幹事館の福島大学附属図書館より資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

参加者より次年度繰越金を増加させないよう効果的な使用を検討してはどうかという参考意見が出された。

3. 承合事項

(1) 寄贈図書の受入について(提案館：福島大学附属図書館)

福島大学附属図書館より提案理由について説明がなされた。

事前に提出された各加盟館の回答を基に、退職予定教員からの寄贈図書の取り扱い等について情報交換が行われた。

4. その他

(1) 平成 29 年度福島県内大学図書館連絡協議会実務者研修会について

会津大学情報センターより、平成 29 年度の担当地区である会津地区で日程等を検討し、後日案内すると説明があった。

(2) 次期年度幹事館について

総会資料の幹事館一覧により、福島県立医科大学附属学術情報センターが担当することを確認し、同館よりあいさつがあった。



総会の様子

閉 会

閉会后、平成 29 年度幹事館である会津大学情報センター附属図書館の見学が希望者(14 名)に対して行われた。



見学会の様子

第 24 回福島県内大学図書館連絡協議会実務者研修会報告

第 24 回福島県内大学図書館連絡協議会実務者研修会は、平成 29 年 12 月 5 日（火）会津大学短期大学部を会場に 11 館（公共図書館含む）21 名の参加のもと、「図書館員必見！利用者に伝わるポスター・POP 作成のコツ」をテーマとして開催されました。

講師として、会津大学短期大学部産業情報学科准教授 高橋延昌氏をお招きし、講演と実技指導をしていただきました。前半の「利用者に伝わるデザイン」と題した講演では、ポスター・POP の効果やデザインのポイントについて、豊富な事例とともに解説していただき、後半の「自分を伝える簡単 POP」と題した実技では、実際に参加者が POP 作成に取り組みました。最後に講演内容について活発な質疑応答がなされ、閉会しました。

研修会終了後は、会津大学短期大学部附属図書館の見学が行われました。

当日の実施要項及び講演資料は次ページ以降のとおりです。なお、講演資料は公開用のため、当日の資料とは異なっています。

会津大学情報センター

会津大学短期大学部附属図書館



高橋 延昌 講師



研修会風景

第 24 回福島県内大学図書館連絡協議会実務者研修会 開催要項

1. テーマ

「図書館員必見！利用者に伝わるポスター・POP 作成のコツ」

2. 趣旨

福島県内大学図書館連絡協議会では、職員の研鑽・交流を図るため、毎年実務者研修会を開催している。

今回は、イベント告知のためのポスター・POP 作成について、専門の講師からご指導をいただき、各館における広報活動の向上に寄与する。

3. 主催・企画

福島県内大学図書館連絡協議会 会津地区加盟館

（会津大学情報センター附属図書館、会津大学短期大学部附属図書館）

4. 日時

平成 29 年 12 月 5 日（火） 13：30～16：00

5. 会場

会津大学短期大学部 南棟 2 階 第一会議室

〒965-8570 福島県会津若松市一箕町大字八幡字門田 1-1 TEL.0242-37-2301

6. 対象

福島県内大学図書館連絡協議会 加盟館・参加館の職員

7. 日程・内容

13：00～13：30 受付

13：30～13：40 開会

13：40～14：40 講演「利用者に伝わるデザイン」

会津大学短期大学部

産業情報学科 准教授 高橋 延昌（たかはし のぶまさ）氏

14：40～14：50 休憩

14：50～15：50 実技「自分を伝える簡単 POP」

15：50～16：00 質疑応答

16：00 閉会

8. その他

実技では各自マジックペン等で POP を作成していただきますので、マジックペン、色鉛筆等各館でいつもポスター等作成時に利用されている筆記用具をご持参願います。

POP 作成用紙はこちらで用意いたします。

閉会后、ご希望の方へ会津大学短期大学部附属図書館の見学を予定しております。

【講演】利用者に伝わるデザイン

【講師】

高橋 延昌（たかはし のぶまさ）氏

【要旨】

各館で様々なポスター・POP を作成されていると思いますが、利用者に如何に伝えるかで皆さん苦慮されていると思いますので、専門の講師からご指導をいただき、利用者に関心を持ってもらえるポスター、POP デザインのコツを習得することによって各館における広報活動の向上に寄与したいと考えています。

【プロフィール】

現 職：会津大学短期大学部産業情報学科 准教授

福島大学人間発達文化学類 非常勤講師

専 門：グラフィックデザイン、デザイン教育、基礎造形

経 歴：宮城教育大学教育学部、筑波大学大学院芸術研究科修士課程。

2001 年より会津大学短期大学部に奉職。2016 年より福島大学を兼職。

現在、日本基礎造形学会理事、日本色彩教育研究会理事、アジアネットワークビヨンドデザイン理事、喜多方市文化芸術によるまちづくり座談会委員などを務める。

作 品：会津若松市 大町通り「会津彼岸獅子」フラッグ（2017 年）

「会津若松市鶴ヶ城ハーフマラソン大会」ポスター（2017 年他）

色彩検定協会広報用ポスターのデザイン（2017 年）

福島県「減塩＆野菜を食べよう」キャンペーン（2015-2016 年）

アジア基礎造形連合学会 2015 成田大会学会誌デザイン（2015 年）

会津もめん「起き上がり小法師」ポスター（2013 年）

風評被害対策「いつもと変わらない 南会津。」交通広告（2011 年）

会津美里町 公式キャラクター「あいづじげん」（2011 年）

「再発見！図書館 in あいづ」ポスター（2008 年） 当協議会主催

会津大学短期大学部 大学案内（2002 年から）

他多数。詳しくは、下記の URL を参照してください。

<http://www.jc.u-aizu.ac.jp/takahasi/work/index.html>

http://www.jc.u-aizu.ac.jp/takahasi/work/work_topics2.html

図書館員必見！利用者に伝わる ポスター・POP作成のコツ

講演：利用者に伝わるデザイン

実技：自分を伝える簡単POP



会津大学短期大学部 産業情報学科 准教授・高橋延昌

1. 自己紹介、

会津短大での教育活動



参考：FCT「ゴジてれChu」2013年2月12日放映「風評被害を吹き飛ばす短大生のデザイン力」



会津短大(高橋ゼミ) 企業や自治体

Win-Win

教育 研究 地域貢献

各種メディアで紹介される(話題性)

「短大生ブランド」を相互理解して頂けるか否かがKEY

Design Concept

北京五輪出場の佐藤教之選手など本大会ゆかりの...

14足の靴底から拓とって...ポスター完成!!

第24回 会津若松市 馬ヶ崎健康マラソン大会
平成24年 9月30日(日)
8月15日(水) 5,000名限定
048-778-5880

ゼミ活動紹介

会津若松市馬ヶ崎ハーフマラソン大会公式キャラ

学生が考案したキャラクターの着ぐるみ

会津若松市食育キャラクター「こぼりん」

こぼりん

会津若松市食育キャラクター「こぼりん」

会津若松市・大町通り

大町通り活性化について検討した結果...

①歴史文化を活かした魅力づくり
歴史情緒を感じさせる景観の統一性

②会津らしさを活かした賑わい
地域の活性化、人々の交流促進(娯楽・芸術)

③市民協働による持続的なまちづくりの礎
常に前進できる地域の作り、継続発展の基盤

デザインコンセプト:
(老若男女を問わず)みんな、図書館に来て下さい。
図書館は面白い!!

説明:
親しみやすいイラストで多様な利用者を表現しました。
また、会津の地域性を表現するために赤ペコ・起き上がり小法師や、展示物の月周回衛星「かくや」もイラストで表現しました。

再発見! 図書館 in あいづ
～図書館さ、こらんしよ。

開催日時: 平成22年 10月31日(金) 13:00 - 16:30
2nd 50名 (予約制(20名まで))

開催場所: 会津大学 図書館 中講義室 M10

2008年ポスター デザイン: 高橋

高橋によるネーミング

会津大学短期大学部 + リポジトリ

Ai

Re

AiRe

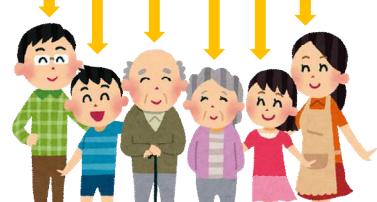
コンセプト：会津大学短期大学部 (Ai-) とリポジトリ (Re-) のそれぞれ最初の文字を接続し「AiRe」としました。
「アイレ」という読み方は、機関「repository」= (データの) 入れ物の意味を連想させます。



いろいろやっているようにみえるが、対象者 (USER) に合わせたデザインをするので、結果として様々なアイテムに関わることになる。

デザインする (計画・設計・制作)

媒体 (メディア)



USERに複製されて多くの人へ伝える 社会性

喜んでもらう手段としてデザイン

2. ポスターの効果

誰に何を伝える！？

会津短大 キャリア支援センター前



秀学社「美術資料」70p.

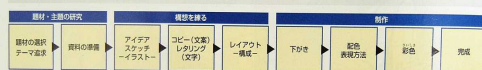
何を、誰に、どのように

ポスターの制作

「ポスターは、伝えたい内容を印象的に強調して表し、効果的に訴える有力な方法の一つとして古くから用いられてきました。各種映像機器や情報伝達の手段が多様になった

現代でも、何 (主題・内容) を、だれに (対象)、どのように (表現) 伝えるかのポスター制作の基本は変わることなく生きています。

制作の順序



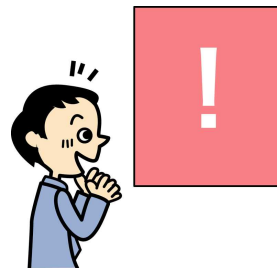
題材の選択

題材を考えるには、社会や環境、周囲の人々を日ごろから観察する気持ちがいっせつです。仲間と話し合い情報交換をしながら、関心あるテーマを学校内や地域に取材してみましょう。また、駅や商店街などの魅力的なポスターや広告、ディスプレイなども多くのヒントを提供してくれます。

学校生活に関するポスター



ポスターのデザインで重要な事 → 人に見てもらい、行動を促す



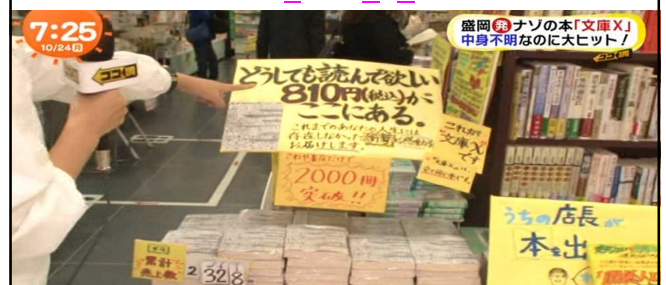
AIDMA (アイドマ) の法則

- A = Attention (注目)
- I = Interest (興味)
- D = Desire (欲望)
- M = Memory (記憶)
- A = Action (行動)

3. POPの効果

ポスターもPOPも人に伝えるツールとしては同じ

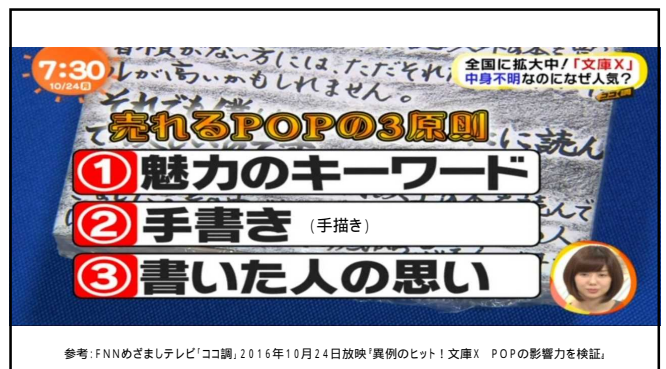
POP = Point of Purchase



参考:FNNめざましテレビ「ココ調」2016年10月24日放映「異例のヒット! 文庫X POPの影響力を検証」



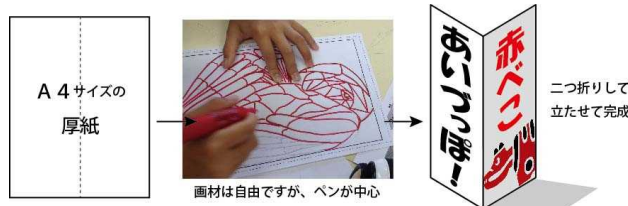
参考:FNNめざましテレビ「ココ調」2016年10月24日放映「異例のヒット! 文庫X POPの影響力を検証」



参考:FNNめざましテレビ「ココ調」2016年10月24日放映「異例のヒット! 文庫X POPの影響力を検証」

実技「自分(自分に関連するモノ)を伝える簡単POP」

ねらい: 自分(もしくは自分に関連するモノ)を商品に見立てて、特徴を一目で伝えるPOPを考えてみましょう!



小野町ふるさと文化の館のご紹介

小野町ふるさと文化の館

副主幹兼司書兼学芸員 籠田まき子

まずは、小野町をご案内させていただきます。小野町は人口 10,062 人（平成 30 年 4 月 1 日現在）郡山市といわき市の中間地点に位置しています。四方を標高 700 メートル越の山々に囲まれ、四季折々に豊かな自然が楽しめる町です。

見どころとして夏井川の千本桜、東堂山満福寺の五百羅漢。そして昨年生誕 50 周年を迎えた永遠のアイドル・リカちゃん人形の聖地である「リカちゃんキャッスル」などがあります。また、小野小町の生誕の地としての伝説も残っており、当館の敷地内に「小野小町生誕の地」の石碑が立っております。

また、おいしい食べ物も多く「アイスバーガー」「一升漬け」「黒にんにく」「仙台屋のラーメン」などなど挙げればきりがありません。多くの有名人も輩出しております。作詩家の丘灯至夫氏、農学博士の小泉武夫氏、童画家の渡辺三郎氏。そして福島県民の歌を作詞した吉田武氏も小野町出身です。どうぞ魅力満点の小野町にぜひ一度お越しください。



文化の館全景

さて、そろそろ当館のご案内をしたいと思います。小野町ふるさと文化の館は平成 5 年 10 月 17 日に開館した文化複合施設です。図書館・美術館・郷土史料館・丘灯至夫記念館という 4 つの施設で開館いたしましたが、平成 28 年 3 月にそれまでホールだったエリアを改装し、「子どもの笑顔ひろば」を開設いたしました。では、それぞれの施設についてご案内します。

図書館は現在蔵書数が約 10 万冊、年間の来館者は約 40,000 人。あらゆる年代層の方々にご利用いただいております。また、近くに小学校・中学校、小野高等学校があり、児童・生徒が親御さんとの待ち合わせの場所として活用することも多くあります。

美術館は田村地域（田村市・田村郡）で唯一の美術館で、小野町で創作活動をされている方々、また小野町にゆかりのある方々の発表の場としてご利用いただ



図書館カウンター

いています。中でも、幼稚園や保育園を卒園する際に作品を展示する「卒園児絵画展」、町内の小中学生の作品を展示する「小野町小学校・中学校美術展」はとても人気があり、多くのご家族連れでにぎわいます。

郷土史料館では小野町の民俗・風俗・歴史などを知ることができます。町内の小学生が、在学中に必ず一度は訪れ、社会科見学などで小野町の歴史に触れていきます。

丘灯至夫記念館は、当町出身の作詩家・丘灯至夫氏の業績を偲ぶ記念館です。丘灯至夫氏は、皆さんもよくご存知の「高校三年生」「みなしごハッチ」「ハクション大魔王」などを作詩されています。平成 22 年度にはリニューアルされ、さらに平成 24 年には胸像が完成しました。平成 29 年 2 月には生誕 100 周年を迎え、記念誌の発刊、高校三年生の歌碑の建立などがありました。

最後に子どもの笑顔ひろばです。ここは乳幼児とその保護者の方々（実際には小学生や中学生も遊んでいますが）が絵本や木のおもちゃなどでじっくりと遊ぶことのできる場所として開設されました。このコーナーには図書館からたくさんの絵本を選び込み、自由に絵本を読むことができます。はじめはおもちゃで遊ぶことに夢中だった子どもたちも、今では帰りがけに絵本を借りて帰ることが楽しみにしているようで、図書館としてはとても嬉しいことだと思っております。



子どもの笑顔ひろば

施設について一通りご案内いたしましたので、図書館の事業についてご紹介します。

当町では読書活動推進事業に力を入れており、全ての年齢層の方々へ図書館のサービスを提供すべくさまざまな事業を展開しています。それぞれの年齢に応じた事業をいくつかご紹介します。

事業名及び内容	対象
ブックスタート	0 歳児
読み聞かせ・読書案内配布・ぬいぐるみおとまり会	幼児
どくしょスタート	小学 1 年生
読み聞かせ・移動図書館・朝読用学級文庫支援子ども図書館員講座・読書案内配布	小学生全般
移動図書館・朝の読書用学級文庫支援読書案内配布	中学生

読書案内配布	高校生
読書案内配布	一般
デイサービスでの読み聞かせ	高齢者
宅配便を利用した図書貸出サービス	来館困難者
読書マラソン	全ての利用者

個々の事業についての詳しい説明は割愛させていただきますが、上記のような事業を
 年で実施しています。小さな規模の図書館ではありますが、複合施設という特長を生かし、
 さまざまなサービスをこれからも実施し、利用者の方々にいつでも気軽に来館していただ
 ける図書館づくりをしていきたいと考えております。

福島県内大学図書館連絡協議会会則

制定 昭和 6 0 年 2 月 2 8 日
改正 平成 2 年 7 月 6 日
改正 平成 5 年 7 月 9 日
改正 平成 7 年 7 月 2 5 日
改正 平成 1 2 年 7 月 1 4 日
改正 平成 1 5 年 7 月 1 1 日
改正 平成 1 6 年 8 月 6 日
改正 平成 1 7 年 8 月 5 日
改正 平成 1 8 年 8 月 2 4 日
改正 平成 2 7 年 9 月 1 7 日
改正 平成 2 9 年 7 月 2 0 日

- 第 1 条 本会は、福島県内大学図書館連絡協議会（以下「協議会」という）と称する。
- 第 2 条 協議会は、次の大学図書館及び福島県立図書館並びに福島工業高等専門学校図書館をもって組織する。
- 1 会津大学情報センター
 - 2 会津大学短期大学部附属図書館
 - 3 いわき明星大学図書館
 - 4 奥羽大学図書館
 - 5 郡山女子大学図書館
 - 6 桜の聖母短期大学図書館情報センター
 - 7 昌平図書館（東日本国際大学・いわき短期大学）
 - 8 日本大学図書館工学部分館
 - 9 福島県立医科大学附属学術情報センター
 - 1 0 福島学院大学図書館情報センター
 - 1 1 国立大学法人福島大学附属図書館
- 第 3 条 協議会は、加盟館相互の緊密な連携と協力により、図書館の施設、管理、運営などについての進歩、改善を図ることによって、地域社会の進展に寄与することを目的とする。
- 第 4 条 協議会は、前条の目的を達成するため、随時図書館に関する講習会の開催、その他必要と認める事業を行なうものとする。
- 第 5 条 協議会の総会は年 1 回開催する。但し、必要に応じて臨時に開催することができる。
- 2 開催地については、原則として福島地区、郡山地区、いわき地区、会津地区とし、1 か年交代とする。
- 第 6 条 会務を処理するために、幹事館をおく。
- 2 当分の間、福島大学附属図書館を常任幹事館とする。
 - 3 第 5 条第 2 項における開催地区の加盟館の中から、協議によって、年度幹事館を選出し、年度幹事館は当該年度総会その他の事業運営を処理する。
- 第 7 条 本会の会計監査を行うために、会計監事をおく。
- 2 会計監事は、総会において常任幹事館及び年度幹事館を除く加盟館から 1 館選出する。任期は 1 年とし、再任を妨げない。
 - 3 会計監事は、総会において監査結果を報告する。
- 第 8 条 協議会の事務局は、常任幹事館内におく。
- 第 9 条 協議会の運営に要する経費は、会費その他の収入をもってあてる。
- 会費は年額 5 , 0 0 0 円とし、会計年度は毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 3 1 日に終わるものとする。

附 則 この会則は、平成 2 年 7 月 6 日から施行する。
附 則 この会則は、平成 5 年 7 月 9 日から施行する。
附 則 この会則は、平成 7 年 7 月 25 日から施行する。
附 則 この会則は、平成 12 年 7 月 14 日から施行する。
附 則 この会則は、平成 15 年 7 月 11 日から施行する。
附 則 この会則は、平成 16 年 8 月 6 日から施行する。
附 則 この会則は、平成 17 年 8 月 5 日から施行する。
附 則 この会則は、平成 18 年 8 月 24 日から施行する。
附 則 この会則は、平成 27 年 9 月 17 日から施行する。
附 則 この会則は、平成 29 年 7 月 20 日から施行する。

（会則第 7 条についての申し合わせ）

常任幹事館においては、会計処理、記録保存などの総合的会務を処理する事務局機能を担当し、年度幹事館は、常任幹事館との密接な連携の下に、当該年度総会その他の事業実施事務を担当する。

福島県内大学図書館連絡協議会誌 第 19 号

平成 30 年（2018 年）5 月

編 集 : 福島大学附属図書館

編集協力 : 会津大学情報センター附属図書館 会津大学短期大学部附属図書館

発 行 : 福島県内大学図書館連絡協議会
〒960-1293 福島市金谷川 1 番地
福島大学附属図書館内

TEL : 024-548-8082 / FAX : 024-548-2724
